



愛知県立千種聾学校
校だより
本校版

「千種聾学校での深い学び」

校長 荒木 紫野舞

修了、卒業を迎えたみなさんは、この千種聾学校で学んだことは何ですか。言葉をたくさん覚えたり、算数で計算方法を覚えたり、遊びや行事を通して充実感を感じたり、多くのことを学びました。また、友達と協力し、困ったときに助け合うなど人間関係を深めることもできました。そんなみなさんに、これから始まるそれぞれの人生の中で、ぜひ覚えておいてほしいことがあります。うまくいく時は、そのまま大丈夫。しかしうまくいかない時は、周りの人に相談し、いろいろな考えを知り、助けを求め、最終的に自分が最良だと思っ道を見なさん自身が決め、前を向いて進んでほしいということです。このことは、みなさんが日々の学習の中で学んだことと同じなのです。主体的に対話的な活動を通して様々な課題に繰り返し向き合い、そして、自らの言葉を使って考え、解決の糸口を見つけてきました。その取組は、確実にみなさんの力になっています。私は、そんなみなさんを誇りに思っています。修了・卒業は終わりではありません。新たなスタートラインです。みなさんなら大丈夫です。ここでの学びを力に、前を向いて、自信をもって晴れやかに一歩を踏み出してください。

修了・卒業、おめでとう。
さあ、いつてらっしゃい。

「幼稚部修了を祝して」

幼稚部主事 福永 鮎美

五歳児八名のみなさん、幼稚部修了おめでとうございます。この一年間は、さすが五歳さんという成長した姿を、たくさん見ることができました。本校の活動だけでなく、交流の際にひがしうらの三、四歳さんにもやさしく振舞う姿には、心がとても温かくなりました。今年には八人になり、さらに元気いっぱい笑顔や声が飛び交う楽しい学年になりました。みんなのそのパワーを小学生になってもぜひ発揮してほしいと思います。幼稚部職員一同、応援しています。

「小学部卒業を祝して」

小学部主事 山木 浩子

皆さんを小学部に迎えた令和二年度。世の中は、コロナ感染症の対策で、どこも緊張感にありました。今までと違う生活様式に右往左往していましたが、学校の中でもそうでした。困ったことも、戸惑ったこともたくさんあったでしょう。でも、持ち前の元気で優しさを盛り上げてくれました。今年、最高学年として「まずやってみよう」の心で、失敗を恐れず下学年の皆を引っ張ってくれました。これからも勇気と元気をもって挑戦してください。応援しています。

「幼稚部修了にあたって」

五歳児 保護者

今日で千種聾学校幼稚部を修了致します。教育相談から通い、どうコミュニケーションを取ればいいのかから不安でいっぱいでした。「ママ」と呼んでくれるのか？と不安でしたが、先生方が子ども一人ひとりの特性を理解し、きめ細やかな指導をしてくださり、何度も心救われました。毎日の活動の中、友達と協力し合い、口話・手話を通じて、自身に満ちた笑顔を見るたび、この学校で本当によかったと心から感じています。お世話になった先生方、ご支援していただいた皆様、本当にありがとうございます。

「毎日の送迎」

六年生 保護者

数年間、毎朝学校に子どもを送迎しました。朝早くに出なければならず、子どもたちも大変ではないかなと心配していました。しかし、「大変だから休みたい」などと言わずに、毎日学校に行ってくれてうれしく思いました。これも学校を楽しい場所にしてくださった先生方のおかげだと思っております。ありがとうございました。



けーきや



さっかーせんしゅ



らんどせるや



けいさつかん

5さい おおきくなったら...



こぎやる



やきゅうせんしゅ



あいすくりーむや



けんだませんしゅ

「中学生になったら」

バレー部に入りたいです。最初は手が痛くなるかもしれないけど、練習をたくさん頑張りたいです。

テニス部に入りたいです。理由は、4年生のときに友達とテニスをして楽しかったからです。ボールを打つ練習や試合をやりたいです。

受験のことをもう考えなくてよくなるのがうれしいです。思いっきり趣味に熱中して楽しみたいです。

1年間やってきた会長としての経験や身に付けてきた力を、今後につなげていきます。



数学と国語をがんばりたいです。中学の勉強は難しいと思うけれど、がんばって分かるようにしたいです。分からない時は先生や友達に聞きたいと思います。

楽しみなことは、卒業していった先輩いろいろな話をすることです。制服を着ることも楽しみです。

6年間本当にありがとうございました！

「卒業生のみなさんへ」

五年生児童

六年生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。六年間の小学部での生活は楽しかったですか？私たちは、そのうちの五年間を一緒に過ごしましたが、とても楽しかったです。

中学生になったら、新しい生活が始まりますね。部活動や勉強、新しい友達との毎日を楽しみにされていることと思います。私たちは少し寂しいですが、先輩たちが中学生になると私たちが最高学年となります。先輩たちのように一年生から五年生までのみんなを引っ張っていきけるか不安です。

でも、先輩たちが見せてくれた「後輩たちのために努力する姿」「失敗してもくじけずに立ち向かう姿」「夢に向かってまっすぐに進んでいく姿」「困ったときは協力して助け合う姿」を受け継いでいきます。そして、先輩たちのように、後輩から「頼りになるなあ」と思われる六年生を目指します。

千種聾学校での思い出を忘れず、これからもずっとかっこいい先輩でいてください。そして時々でいいので、私たちのことを思い出してください。



「おにのおめん」
3歳児



四年生児童



「せつぶん」
ひまわり 1年生児童

◇ 令和七年度表彰 ◇

本校

CBCこども絵画展2025

〈入選〉 二年生児童 三名

第七回子ども作文コンクール

〈文部科学大臣賞〉 五年生児童 一名

第二十九回全国聾学校絵画展

〈佳作〉 三年生児童 二名

第六十六回CBC小学校作文コンクール

〈愛知県教育委員会賞〉 五年生児童 一名

第二十回全国聾学校作文コンクール

〈金賞〉(全国聾学校長会 会長賞) 五年生児童 一名

〈銀賞〉 五年生児童 一名

第三十七回読書感想画愛知県コンクール

〈佳作〉 五年生児童 一名

ひがしうら

第七十七回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール(ポスターの部)

〈東浦町共同募金委員会賞〉

一年生児童 一名

◆ PTA活動報告 ◆

〈学校PR担当より〉

今年度もイオンモールナゴヤドーム前にて、黄色いレシートキャンペーンに参加させていただきました。二回立ち合いをし、直接お客様にご協力していただきました。それらの1%の金額分を幼児・児童らが使用する文房具等に変えていただきました。来年度も参加できましたら毎月十一日、イオンモールナゴヤドーム前にて黄色いレシートのご協力をよろしくお願いいたします。

〈防災の日担当より〉

PTAでは「防災の日」において、名古屋市消防局や防災関係団体と連携し、起震車体験や防災体験ブースの運営を行いました。児童は学年ごとに体験を行い、防災意識を高めるとともに、保護者も参加できる有意義な活動となりました。今後の防災への意識向上につながる取組となりました。



愛知県立千種聾学校
学校だより
ひがしうら版

「幼稚部修了を祝して」

幼稚部主事 平澤 由紀子

五歳児七名の皆さん、修了おめでとうございませう。まだ小さく、よく泣いていた頃の皆さんを思うと、本当にたくましく、立派に育ちました。年下の友達に寄り添い、声を掛け、優しく接するその姿はとても頼もしいお兄さん、お姉さんでした。四月からは、ピカピカの一年生。頑張る皆さんをずっと応援しています。

お子様の成長を温かく見守っていただきました保護者の皆様、誠にありがとうございました。これからはばたくお子様のさらなる成長を、職員一同、心よりお祈り申し上げます。

「ひがしうら校舎卒業生第一号」

小学部主事 檜垣 栄慈

宿泊学習では最後の代表挨拶を務めました。うまくできるか不安でしたね。二日目の朝六時に私の部屋をノックし、「代表の挨拶の練習をお願いします」と、言いに来ました。また、給食では苦手なおかずが多くありましたが、完食できた日は、給食後にサッカーをして楽しみました。そんな日がずいぶんと増えました。面倒なことから決して逃げず、挑戦し続ける姿は本当に立派でした。これからも、周囲と力を合わせて困難を乗り越えてください。小学部教職員一同、心からエールを送ります。ご卒業おめでとうございませう。

「幼稚部修了にあたって」

五歳児 保護者

入学した頃は右も左も分からず、痾癩を起すことも度々ありました。それでも充実した日々を送ることができたのは、幼稚部での皆さんの経験と先生方のサポートのおかげです。別人のようになんでもできるようになり、成長した姿に驚いています。三年間、本当にありがとうございました。

1ねんせい がんばるぞ！



「小学部卒業にあたって」

六年生 保護者

「雨にも負けず、風にも負けず、雪にも夏の暑さにも負けぬ…」まさにこの詩のように、様々な経験と試練を乗り越え、ひがしうら校舎へ三年間通わせていただきました。朝、駅のホームでお互いが見えなくなるまで手を振り合っている、見つめ合い、微笑み合った日々がいつの間にか終わりを告げました。日に日に心身ともに見違えるほど力強く、たくましく変わってゆく我が子の姿が、とても頼もしくうれしく、そして寂しく感じました。ここまで手厚く支えてくださった先生方、職員の皆様に、私たちに一生忘れることのない宝物の日々をくださったことを心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。皆様の益々のご活躍を、そして栄ある千種聾学校の更なる発展をお祈り申し上げます。

「修了生、卒業生のみなさんへ」

五年生児童

修了生のみなさん、修了おめでとうございませう。小学生になると勉強が始まります。給食の量が増えます。交流遠足では、いろんな友達と一緒に交流したりします。四月からみんなと活動できることを楽しみにしています。ご卒業おめでとうございませう。会長だったとき、スポーツフェスティバルを企画してくれたおかげで、スポーツを通して小学部のみんなが仲良くなりました。4月から中学生です。勇気を出してはじめての一步を踏み出してください。本当にありがとうございました。

